

日本の地域政策への貢献 生産性の成長を回復するために： 超高齢化社会の事例

ロルフ・アルター
局長
公共ガバナンス・地域開発局
国土審議会
2016年2月18日、東京



地域開発政策に関するOECDの経験

OECD: 地域開発政策に関する国際フォーラム

- ❖ OECD地域開発政策委員会 (RDPC)は、競争力があり、効果的かつ革新的な、異なる政府間でのガバナンスに関する国際フォーラムとしての政策対話を行っている。
- ❖ OECDは、根拠に基づく分析及び他の加盟国の優良事例を用いて、政策助言・提言を提供している。
- ❖ 最近の日本に係る研究は、以下を目的としている。
 - 改訂国土形成計画の実施を支援
 - 人口動態に係る圧力を有する他の加盟国への助言





日本の地域政策への4つの主なメッセージ

1. 人口動態の変化は課題を呈するとともに、便益も提供
2. 生産性及び就業率を高め、GDPの成長を維持するための地域政策の活用
3. 都市圏レベルでのガバナンスの向上は、潜在的な生産性を最大に活かす鍵
4. 都市・農村連携の向上は、地域の繁栄を維持する鍵



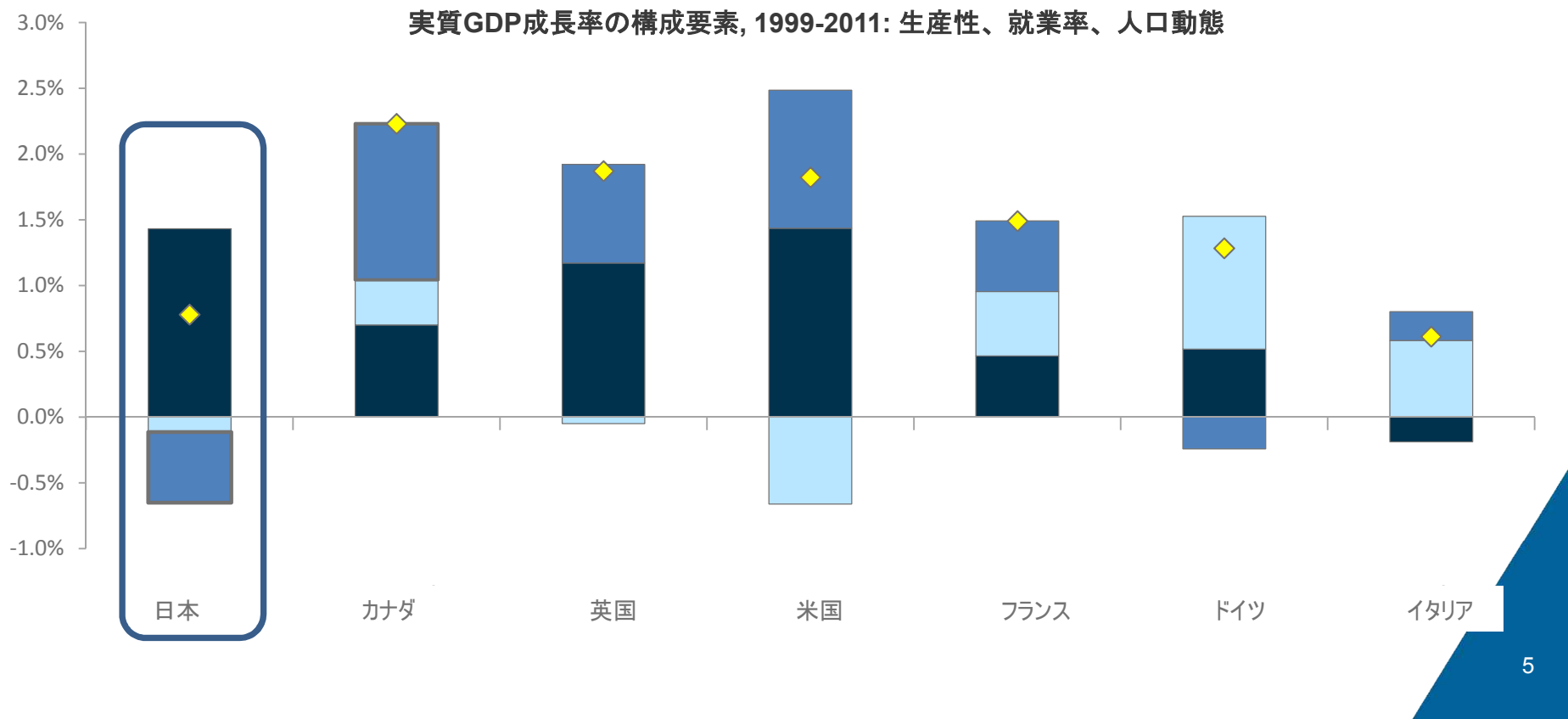
1. 人口動態の変化は課題とともに、便益も提供

人口動態の変化による 圧力	潜在的な便益
高齢化	長寿は成功の証 モノ・サービスへの需要、新たな市場機会（「シルバーエコノミー」） 高齢者の柔軟で経験豊富な潜在的労働力 高齢者のボランティア活動への貢献可能性
人口減少	少ない人口による i. より低い密度 ii. より低い混雑 iii. 土地利用の自由度 iv. より低い環境圧力



2a. 生産性及び就業率を高めるための地域政策

$$\Delta \text{GDP} = \Delta \text{生産性} + \Delta \text{就業率} + \Delta \text{人口動態}$$

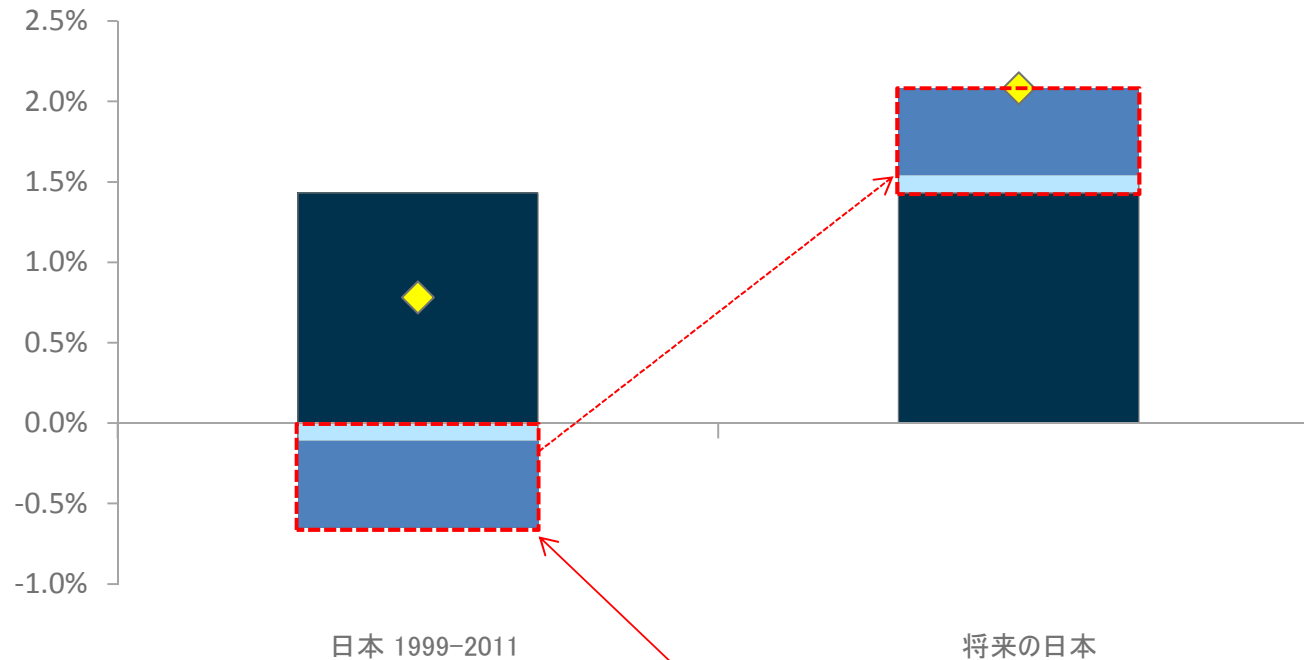




2b. 生産性及び就業率を高めるための地域政策

$$\Delta \text{GDP} = \Delta \text{生産性} + \Delta \text{就業率} + \Delta \text{人口動態}$$

実質GDP成長率の構成要素, 1999-2011: 生産性、就業率、人口動態

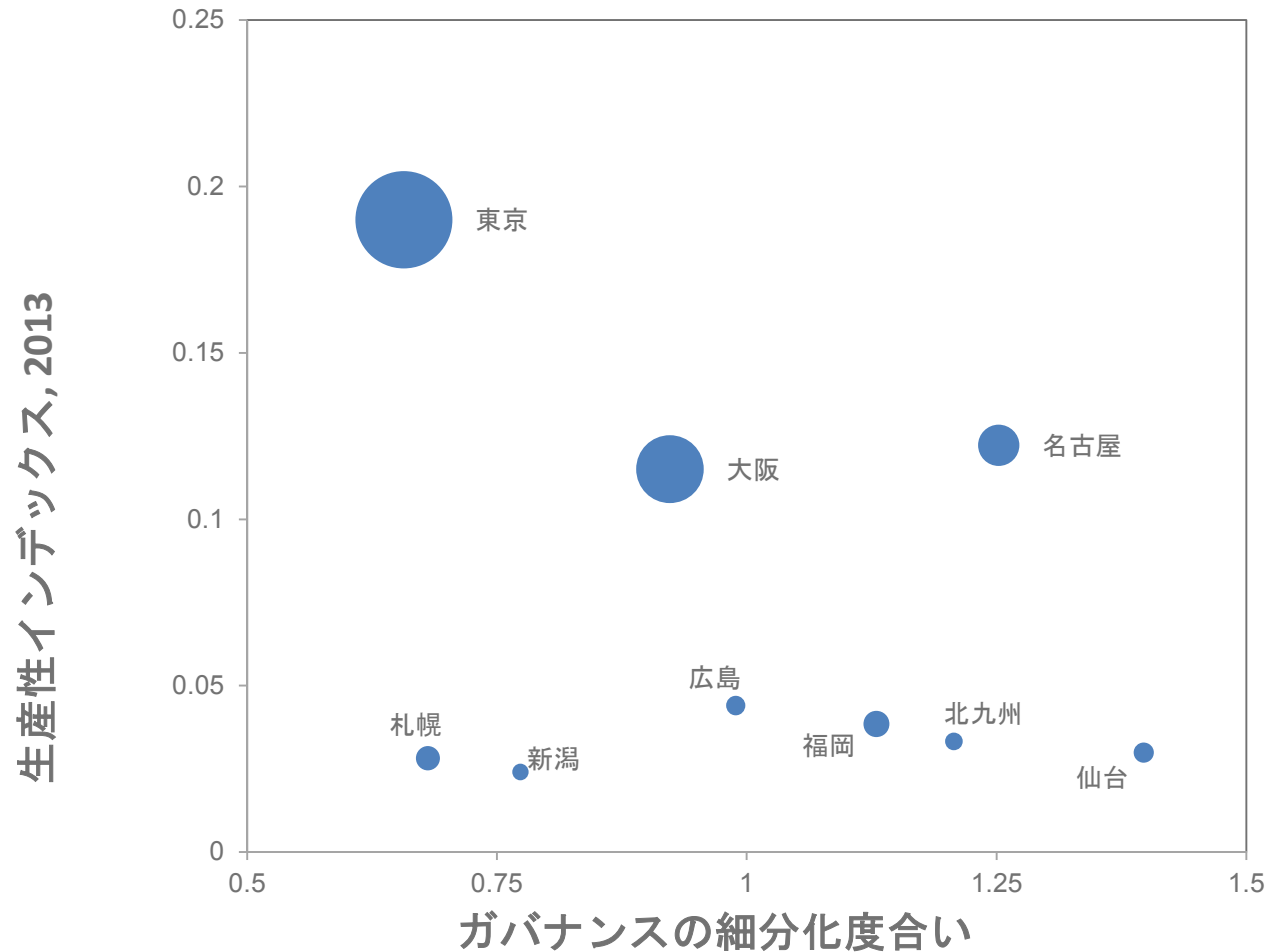


他の条件が一定であれば、人口構造変化の克服によって、実質成長率を0.65%向上させることができる



3.ガバナンスの向上は、パフォーマンスを最大に活かす鍵

日本の都市におけるガバナンスの細分化度合いと生産性

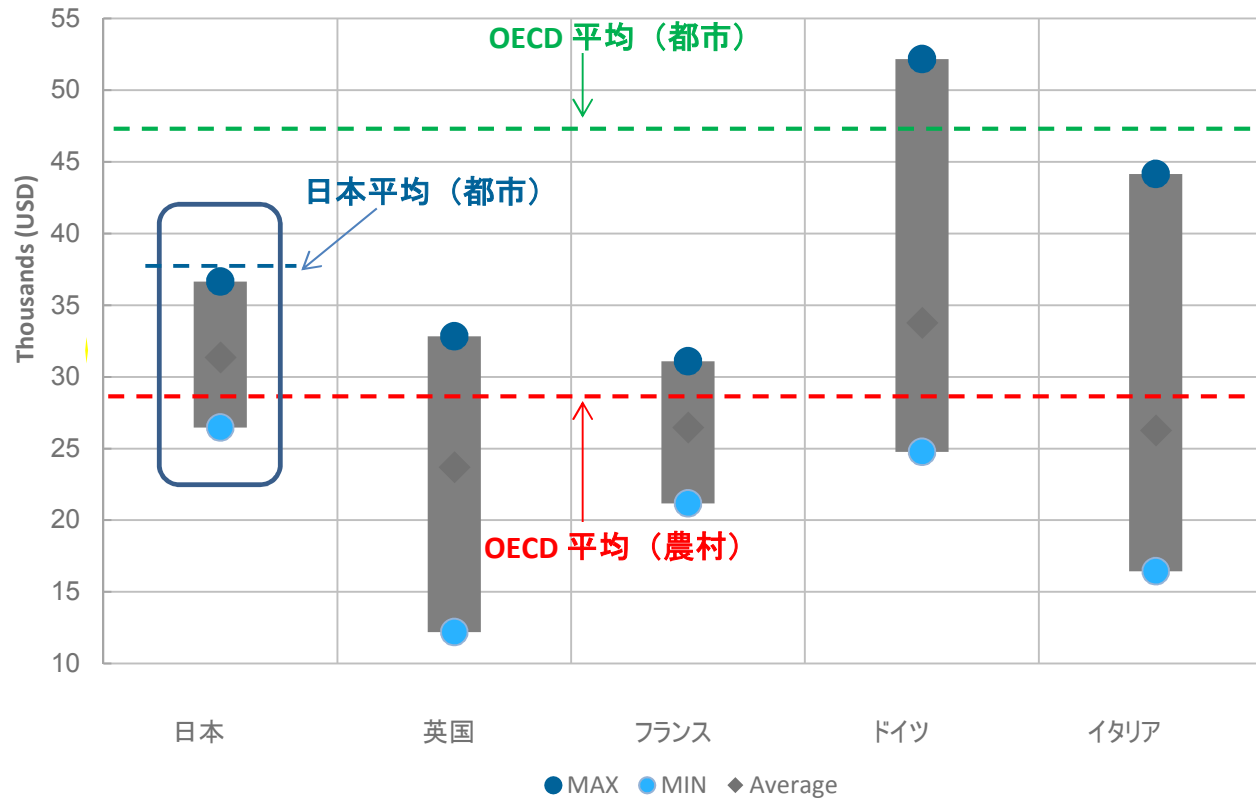




4.農村・都市連携の向上は、地域の繁栄を維持する鍵

農村地域ごとの一人当たりGDP(2012年)

一人当たりGDP





ご清聴ありがとうございました。

<http://www.oecd.org/regional/regional-policy/>